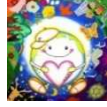


# 地球環境子ども村だより

No.51

令和3年4月26日(月) 発行



新年度に入りました。地球環境子ども村には新しい係長がやって来ました。職員一同気持ちを新たにスタートです。さて、新型コロナウイルスの影響は続き、四都府県には三度目の緊急事態宣言が出されました。変異ウイルスが広まり、病気に苦しむ方が増え、医療従事者の方のご苦労と、国民全体のつらい日々が続いています。一日も早くワクチン接種が始まり、流行が収束に向かうことを心より願ってやみません。イベントは緊急事態宣言下では中止になりますが、再開後は感染予防を徹底しながら、皆様のお越しをお待ちしております。(=^・^=)

## ◎これまでの行事報告(2月～3月)

### 亀岡生き物大学 特別講座 「冬の野鳥観察と巣箱作り」

2月13日(土) 午前10時～正午 参加者：21名

講師：八木 昭さん(鳥類保護連盟京都)

令和3年最初の行事です。まず、巣箱づくりです。子ども村の職員が指導をして、くぎを打つのが初めてのお子さんも、果敢に挑戦しました。お母さんが木を支えて、お子さんがトントンとくぎを打ち込みました。真直ぐにくぎを打つのが難しかったのですが、何回もやり直ししながら、段々上手になってきました。

作業が進んだ所で、少人数で野鳥の観察に出ました。事務所の前の生垣には、手作りのバードフィーダーがあり、野鳥が毎日飛んできます。最初の班は、八木さんが上空のノスリや、見られる野鳥のお話をしてくれました。2班目からは、ヤマガラがエサに気づいて飛んできました。警戒しながらも、エサを食べたり水を飲んだりする様子を、子どもたちは間近まで行って写真に撮ることが出来ました。

巣箱  
製作中！



後半は、ビオトープへ観察に出かけました。エサ箱にヤマガラがやってくる様子が見られ、参加者は、「家でも巣箱を付けよう！鳥が入ってくれるといいね。」「エサ入れを作りたい！」と話し、また、いろいろな疑問を八木さんに答えてもらいました。

### 亀岡生き物大学 特別講座 「冬の星座を観よう！」

2月19日(金) 午後7時～8時半 参加者：20名

講師：植木 永子(環境学習指導員)

前日の雪がすっかり晴れて、今日は星を見るのに最高のコンディションです。その代わり寒さは一層厳しくなりました。月はほぼ上弦の月、春先は月の軌道が高いので、望遠鏡は真上に向いている感覚です。講座では、サイエンスフェスタの折に作った「冬の星座を観よう！」の動画を見ていただき、今日見られる星空の案内とオリオン座の神話のお話をして、外に観察に出かけました。

星楽館の望遠鏡で月の観察をした後、広場では天文同好会諸星塾の中村さんと、子ども村の初ボランティアの白石さんが望遠鏡を設置して、参加者を迎えてくれました。

星楽館の望遠鏡の動作がすごく悪かったので、お二方のご協力がとてもありがたかったです。また、参加者のみなさまも、深々と冷え込む中、時間までいろいろな質問をしたり、望遠鏡で観察したりと、冬の星座と月を存分に楽しんでいただけたかな、と思いました。



望遠鏡で見る月は逆向きです。

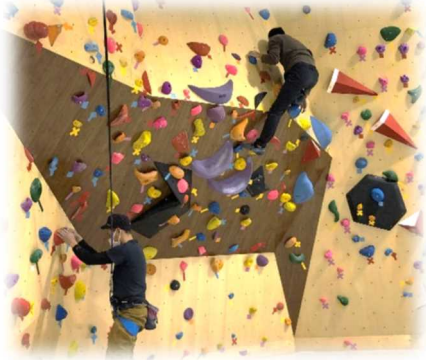
### 亀岡市交流会館 「クライミング教室」(2月)



2月6日(土) 午前①、午後②③の3回、京都府山岳連盟のみな様を講師に、クライミング教室がおこなわれました。参加者は合計29名です。初めての方が約3割、後の方はリピーターさんです。雰囲気は和やかで楽しそうです。難しい課題や新しいコースに積極的に挑戦する人もいました。

カメロックスでは、3月15日、16日と壁面のコースの変更が行われました。また新しいコースが体験できますので遊びに来てくださいね！

新コースです！



### 遊びに来たよ！来村報告（3月）

#### 亀岡市立幼稚園

3月4日（木）4・5歳児計52名 引率7名

5歳児さんは、どんぐり広場からまつぼっくり峠に登り、上の台地で遊びました。また、4歳児さんと合流後はグループで宝箱探しをしました。5歳児さんは先に園に帰り、残った4歳児さんはお弁当の後、坂滑りを時間まで楽しみました。

#### 私立千代川幼稚園

3月12日（金）全園児計96名 引率11名

3・4歳児さんは2回目の来村です。どんぐり広場からまつぼっくり峠までのコースを頑張って登りました。5歳児さんは卒園登山です。展望台までの険しいコースに挑戦しました。展望台に登って亀岡盆地を見下ろしてきました。下りる時、4歳児さんが「やっほー！青組さん」と大声で呼ぶと「オーイ！やっほー！」と向こうの山から答えがありました。みんな楽しくなって足取りも軽く広場に降りてきて、無事に合流できました。

地球環境子ども村では、来村大歓迎です！お申込みは、まずお電話で！日程の調節をいたします。

4月は  
チューリップ  
が満開！



### ☆5月の催し紹介☆

#### 初めての家庭菜園

ペットボトルを再利用してプランターを作り、ミニトマトの苗を植えます。夏にはたくさんのミニトマトが収穫できます。おいしくて安心な無農薬野菜を作りましょう！

日程：5月15日（土）午前10時～正午

募集定員：20名（どなたでも） 4月26日より募集開始

持ち物：2リットルのペットボトル空容器（お茶、スポーツ飲料など）2個

参加費：無料、プランター1個作成につき500円（材料費、苗代込み）必要です。

#### 皆既月食を観よう！

月の出とともに月が欠けていき、午後8時ころには全て欠ける皆既月食になります。子ども村で月食の様子を観察しましょう！



日程：5月26日（水）午後7時～9時

募集定員：30名（どなたでも） 5月10日より募集開始

服装：夜は冷えるので、長そでの上着があると便利です。

#### 新係長紹介

4月の職員異動で新しい係長がやってきました。

名前は入江純さんです。学生時代はバレーボールをされていたそうで、明るくてさわやかなスポーツマンといった雰囲気です。「子どもが大好きで、野外活動を一緒にしたいです！」とのこと、子ども村の事業をグングン引っ張ってくれそうな入江係長に期待が膨らみます。

新型コロナウイルスの影響も長引いています。新係長の元、心機一転、新年度の子ども村の事業に全力集中！です。



さて、行事や催しについては、きらり☆亀岡おしらせや、地球環境子ども村のホームページとフェイスブックをご参照ください。詳しくは、地球環境子ども村へお問い合わせください。来村の折には、マスクを忘れずに！（文責：植木）

#### 地球環境子ども村

〒621-0242 亀岡市宮前町神前長野15

TEL：0771-26-6100 Fax：0771-26-5002

Email：kodomomura@city.kameoka.lg.jp